

登山は複数人で! 単独登山はなるべく避けましょう

西丹沢ビジターセンター

5月からの西丹沢は、丹沢を代表するシロヤシオやトウゴクミツバツツジの他、様々な花々が咲き、色彩を変えていく新緑もまぶしく、登山のベストシーズンとなります。1年間の中でもっとも登山客が多いのもこの時期です。

西丹沢エリアでは、今年の1月から3月末までに5件の遭難事故が発生しています。そのうち3件が怪我などでの救助要請、後の2件は家族からの連絡で遭難が発覚、登山届から山岳救助隊が捜索を開始し、県警へりなども加わり懸命な捜索がおこなわれましたが、発見には至らず、後日、登山者からの通報でご遺体が確認されました。特筆したいのが、この2件の事故はいずれも単独登山だったことです。

そこで、登山計画を立てる皆様にお願ひがあります。『登山は複数人で! 単独登山はなるべく避けましょう。』

単独登山は一人で気兼ねなく、登山計画の中で自由に時間を設定できることが醍醐味ですが、何か不測の事態が起きた時のリスクは非常に高まります。グループや複数人数の登山では事故発生時、救助をすぐに要請できる確率が高まり、生存率も高まります。そのため、なるべく複数人での登山をお勧めします。

近年では、キーホルダー型の発信機を携行することで、遭難時に上空から信号をキャッチし居場所の特定ができるサービスもあります。単独登山の方はこのようなサービスを利用して入山していただければと思います。(執筆:澤田)



イベント案内

【箱根ビジターセンター】

毎週土曜日は0歳からのこども自然遊び塾

集合解散場所: 箱根ビジターセンター

募集対象: 0歳以上のこども5名程度とその保護者(保護者の方は何名でも受け付けます)

活動時間: 13時30分(集合)から1時間程度(お子さんの体力や天候によって時間短縮あり)

参加費: 1名につき100円

申し込み: 館内窓口・お電話にて先着順。定員に達していない場合は当日も受付。

問い合わせ: Tel 0460-84-9981 担当の築紫までお気軽にお問い合わせください

※感染状況によってはイベントを中止させていただく場合があります

【新型コロナウイルス感染症対策に関するご注意とお願い】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設をご利用いただく際は、手指の消毒の徹底・マスクの着用をお願いするとともに、展示室の人数制限をさせていただく場合があります。



箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebookページ公開中! 最新の情報をご覧ください。

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター

Hakone Visitor Center
〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164
Tel 0460-84-9981
<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター

Hadano Visitor Center
〒259-1304 秦野市堀山下 1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)
Nishi-Tanzawa Visitor Center
〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間、イベント予定等は各ビジターセンターまでお問合せください。

緑の花も咲かせます

秦野ビジターセンター

5月から6月にかけて、丹沢では最高峰「蛭ヶ岳」に新緑が到達し、稜線部は緑濃い初夏へと移り変わっていきます。徐々に夏を思わせる暑さが感じられる中、ミズキやウツギなど、緑の中にさわやかな「白色」の花がたくさん見つけられる季節です。でも、よく見ると、歩いていて見過ごしそうな目立たない花もたくさん咲いているのです。

例えば、葉と同じ緑色の花を咲かせるツルウメモドキ、マユミ、ヒロハノツリバナやホソエカエデ。そして、花びらのないツクバネソウなどなど。ぱっと見ではなかなか花だとは気づきにくい色合いです。

ぜひ、登山の際の楽しみの一つとして探してみてください。頭を上げるのがつらい登りでも、足元に落ちている咲き終わった花が気づくヒントになりますよ。(執筆:谷脇)



①ツルウメモドキ



③ヒロハノツリバナ



②マユミ



④ホソエカエデ



⑤ツクバネソウ

大人も子どもも楽しい自然遊び

箱根ビジターセンター

皆さんは「自然遊びをしましょう」と持ち掛けられたとして、どんな遊びを思い浮かべますか。時勢でブームになっているキャンプや野外アクティビティももちろん自然遊びです。しかし、準備に時間やお金が随分とかかるので尻込みしてしまい、諦めてしまう方も多いのではないかと推察します。

そんな準備が大変な自然遊びではなく、身近な自然の遊び方・楽しみ方をお伝えしているイベントを毎週土曜日に開催しています。木に抱きついたり、花の匂いをかいだり、葉っぱを使って遊んでみたりと、発達段階に合わせた遊びを提供します。

箱根ビジターセンター周辺園地はよく整備されているので、乳児を抱っこした方、ヨチヨチ歩きの子など、歩くことに不安のある方から楽しんでいただける園地が広がっています。

箱根で自然に親しんだ後は、皆さんの身の回りにも目を向けてみて下さい。きっと身の回りの自然の豊かさにも気づくことが出来るでしょう。身の回りの自然が楽しいモノに変わった瞬間、自然は大切なモノに変わるはずです。(執筆:築紫)

